

令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人しゅうなんまちなか保健室

1 事業の成果

- ・定款に定める事業について一通り実施することができた。自主事業に加え、他団体からの依頼により、相談コーナーなどを出展できた点は今後につながると思う。また、Facebookやホームページを活用することで、多くの人たちに当法人の思いや事業内容を発信することができた。

2 事業の実施に関する事項

○特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 ※単位：千円
①総合相談事業	・総合相談事業の開始に向けたコアミーティング	(A)毎月1回 計12回 (B)おのクリニック (C)12人	—	—
	・ちるちあパーク →主催：周南ちるちあネット →ブースに出展	(A)10月8日 (B)徳山保健センター (C)9人	(D)周南市民等 (E)400名	—
	・ふくしのオトナ文化祭	(A)3月16日 (B)キリンビバレッジ 総合スポーツセンター (C)7人	(D)山口県民等 (E)100人	—
	・子ども食堂とボーイスカウト →相談コーナーを出展	(A)3月31日 (B)光井コミュニティセンター (C)4人	(D)子ども食堂関係者、ボーイスカウト等 (E)60人	—
②健康づくり事業	・ACPの共室	(A)11月25日 (B)徳山保健センター (C)10人	(D)周南市民、医療福祉専門職、市民等 (E)33人	10
	・クローズアップコミュニティ	(A)2月17日 (B)学び交流プラザ (C)11人	(D)周南市民、医療福祉専門職、市民、個人事業主等 (E)42人	2
③居場所と交流の場づくり事業	・山崎健太郎講演会&座談会	(A)5月27日 (B)シビック交流室、オンライン (C)12人程度	(D)周南市民、医療福祉専門職、デザイナー、設計士等 (E)41人	68
④法人の目的を達成するための啓発イベント等	・がん晴るフェア →主催：ポポメリー →コーヒーと相談コーナーを出展（後援）	(A)9月10日 (B)山口県総合保健会館 (C)11人	(D)山口県民 (E)150人	2

	・周南きさらぎ文化祭	(A)2月1日～29日 (B)徳山駅 (C) - 人	(D)山口県民等 (E) - 人	-
⑤交流や相談、啓発を目的としたカフェ	・ふらっと食堂 →主催：asis →コーヒーと相談コーナーを出展	(A)5月7日／10月29日 (B)コアプラザかの (C)1人／3人	(D)鹿野地域の住民 (E)100人／120人	-
	・ちるちあ交流会 →主催：周南ちるちあネット →相談コーナーを出展	(A)12月1日 (B)徳山保健センター (C)2人	(D)子ども食堂関係者 (E)70人	-
	・みんなの食堂 →主催：菊川コミュニティ →コーヒーと相談コーナーを出展	(A)3月17日 (B)向土井自治会館 (C)1人	(D)菊川地区の住民 (E)50人	-